

平成20年度 「福島議定書」 事業 【中学校】

| 方部 | 学校名 | 受賞状況 | 主な取組内容 |
|----|-------------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 県南 | 白河市立東北中学校 | | ・ 節電、節水に努めている。 |
| 県南 | 西郷村立西郷第一中学校 | | ・ 生徒会新聞に福島議定書の内容を記載し、各クラスに配布した。 ・ 校内にポスターを掲示し、常に生徒のところに響くようにした。 ・ 給食時の放送を利用して、全校生に節水・節電を呼びかけた。 ・ 教室移動の際は、生徒会役員や学級委員が中心となって電気を消すようにした。 |
| 県南 | 西郷村立西郷第二中学校 | | ・ 節電を先生方も率先して行い、生徒の範となるよう意識している。 ・ 節水については、牛ばっくりサイクルで出た排水を花壇にまいて有効活用している。 |
| 県南 | 西郷村立川谷中学校 | | ・ 生徒会を中心に全校集会の場で二酸化炭素削減について呼びかけを行うとともに、掲示物を作成して削減をPRした。 |
| 県南 | 泉崎村立泉崎中学校 | H20入賞 | ・ 徹底した節電・節水（必要最小限の点灯（活動範囲だけの点灯）、外灯のタイマー設定から手動へ、こまめな消灯） ・ アルミ回収による車椅子寄贈 ・ ペットボトルキャップ回収によるポリワクチン贈呈 ・ ごみの分別回収（古紙リサイクル） |
| 県南 | 鮫川村立鮫川中学校 | | ・ 学校の文化祭において、生徒会役員による「地球温暖化について」という研究発表を行い、全生徒及び保護者に対して福島議定書の取組を呼びかけた。 ・ 校内のスイッチに「節電」、水道付近には「節水」という表示をし、呼びかけた。 ・ 昼休みなどは教室の電気を消すようにした。 ・ 職員室内も人のいないエリアの電気は全て消した。 |